

ワコール本社にて「キッズお仕事体験」を開催。京都府知事も来訪し子どもたちと交流

2025 年 12 月 19 日

株式会社ワコールホールディングス

株式会社ワコール

株式会社ワコールホールディングスのグループ会社である、株式会社ワコール（本社：京都市、代表取締役社長執行役員：川西啓介、以下ワコール）は、2025 年 12 月 13 日（土）・14 日（日）の 2 日間、ワコール本社にて「キッズお仕事体験」を開催しました。

本イベントは、京都府があいおいニッセイ同和損害保険株式会社 及び 株式会社 iiba と連携し、京都府内の事業所で子どもたちが仕事体験を行う企画「キッズお仕事体験」の一環として実施されたものです。開催 2 日目には西脇隆俊 京都府知事が来訪し、ワークショップを通じて子どもたちとの交流を深めました。

■イベント概要



「キッズお仕事体験」は、※ 3 ～15 歳の子どもたちを対象に、実際のお仕事を体験してもらうことで、働くことの喜びや大切さを学び、将来の仕事選びにもつながる機会を提供する取り組みです。

ワコールでは、「ワコールにデザイナーとして入社したら？」という設定のもと、ワコールの歴史や理念、子ども用インナーができたあがるまでの企画過程や商品に込められた想いをクイズ形式で学んだ後、学んだ知識を活かして“ヘアゴム”制作のワークショップを実施。

この体験を通じて、子どもたちがワコールの歴史やものづくりに触れ、“楽しい”“できる”を実感し、想像力や自分の思いをカタチにする力を育むことを目指しています。

※ワコールのワークショップは 5～15 歳の子どもたちを対象として開催いたしました

■参加者の様子



2 日間で約 170 名の親子が参加し、ワコール製品の製造過程で生まれる廃材を使用した「かわいいものづくり」を通じて、アップサイクルの楽しさや想像力を育むデザイナーとしての感性を学びました。

また、12 月 14 日（日）には西脇隆俊京都府知事が会場であるワコール本社に来訪し、子どもたちと一緒にヘアゴムの制作を体験しました。

参加者はイベント後、本社 1 階にて、ワコールの創業以来の歩みを見て感じる「Museum of Beauty」をはじめとした展示エリアを見学し、ワコールのものづくりの歴史に触れていただきました。

■ 京都府知事を交えた意見交換会



（写真左より）西脇 隆俊京都府知事、ワコールの取締役執行役員 篠塚 厚子、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の京都支店長 榎並 新次氏・常務執行役員 河上 直人氏、株式会社 iiba の代表取締役 逢澤 奈菜氏

イベント開催前には、西脇京都府知事、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社の常務執行役員 河上氏、京都支店長 榎並氏、株式会社 iiba の代表取締役 逢澤氏、ワコールの取締役執行役員 篠塚による意見交換会を実施しました。

子育て世代へのイベント情報の発信方法をはじめ、「キッズお仕事体験」が子どもたちの将来の夢へつながる可能性について意見が交わされました。幼少期からものづくりや多様な仕事に触れることで、将来の夢や価値観が広がること、そして体験価値としてのイベントを企業・地域が提供していく意義が共有されました。

また、体験型イベントの具体的な取り組み事例として、ワコールが大阪・関西万博において実施した「こども万博」でのイベントや、製造過程で生じる素材を活用したアップサイクルの取り組みが、持続可能な社会づくりと次世代育成の両立に向けた実践例として紹介されました。

■ 西脇隆俊府知事よりコメント

株式会社ワコールの皆様におかれましては、「キッズお仕事体験」の開催に御協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

当日は、私も一緒に「デザイナー体験」をさせていただきましたが、子どもたちがワコールの社員さんに教えてもらいながら、楽しそうにヘアゴムづくりに取り組む姿が大変印象的でした。

今回のお仕事体験を通じて、子どもたちが、デザイナーとしての仕事の魅力や働くことの大切さ、そしてワコールの商品開発に向けた思いなどを知る絶好の機会になったものと考えております。

今後とも、「子育て環境日本一・京都」の実現に向け、オール京都で取組を進めてまいりたいと考えておりますので、引き続きのお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

ワコールは今後も、地域社会や行政、企業との連携を通じて、子どもたちの学びと成長を支援するとともに、ものづくりの魅力や楽しさを伝える取り組みを継続し、地域社会への貢献につなげてまいります。

<お問い合わせ先>

株式会社ワコールホールディングス コーポレートコミュニケーション部 広報担当

E-mail : pr-wmg@wacoal.co.jp